

學術研究助成業務勘定

目 次

- I. 貸借対照表
- II. 行政コスト計算書
- III. 損益計算書
- IV. 純資産変動計算書
- V. キャッシュ・フロー計算書
- VI. 利益の処分に関する書類
- VII. 重要な会計方針
- VIII. 附属明細書
 - 1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細並びに減損損失累計額
 - 2. 引当金の明細
 - 3. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細
 - 4. 役員及び職員の給与の明細
 - 5. 開示すべきセグメント情報

貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：円)

資産の部

I 流動資産

現金及び預金	96,232,096,233	
前払費用	49,500	
未収収益	2,802,081	
未収金	26,170,033	
賞与引当金見返 (注)	3,788,407	
流動資産合計		<u>96,264,906,254</u>

II 固定資産

無形固定資産		
ソフトウェア	<u>227,284,819</u>	
固定資産合計		<u>227,284,819</u>
資産合計		<u><u>96,492,191,073</u></u>

負債の部

I 流動負債

預り補助金等 (注)	58,136,599,446	
未払金	200,343,542	
預り金	619,672	
引当金		
賞与引当金	<u>3,788,407</u>	
流動負債合計		<u>58,341,351,067</u>

II 固定負債

資産見返負債 (注)		
資産見返補助金等 (注)	227,284,819	
長期預り補助金等 (注)	<u>37,923,555,187</u>	
固定負債合計		<u>38,150,840,006</u>
負債合計		<u><u>96,492,191,073</u></u>

純資産の部

I 資本金

政府出資金	0	
基本金	<u>0</u>	
資本金合計		<u>0</u>

II 資本剰余金

資本剰余金	0	
その他行政コスト累計額 (注)	0	
減価償却相当累計額 (一) (注)	0	
減損損失相当累計額 (一) (注)	0	
利息費用相当累計額 (注)	0	
承継資産に係る費用相当累計額 (注)	0	
除売却差額相当累計額 (一) (注)	<u>0</u>	
資本剰余金合計		<u>0</u>

III 利益剰余金

当期末処分利益	0	
(うち当期総利益)	<u>(0)</u>	
利益剰余金合計		<u>0</u>

純資産合計 0

負債・純資産合計 96,492,191,073

(注) これらは、独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目です。

行政コスト計算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：円)

I	損益計算書上の費用		
	業務費	95,956,337,893	
	一般管理費	502,106,233	
	財務費用	0	
	雑損	0	
	臨時損失	0	
	損益計算書上の費用合計		<u>96,458,444,126</u>
II	その他行政コスト (注)		
	減価償却相当額 (注)	0	
	減損損失相当額 (注)	0	
	除売却差額相当額 (注)	0	
	その他行政コスト合計		<u>0</u>
III	行政コスト		<u><u>96,458,444,126</u></u>

(注) これらは、独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目です。

損益計算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：円)

経常費用			
業務費			
学術研究助成基金助成金	<u>95,956,337,893</u>	95,956,337,893	
一般管理費			
人件費	75,083,320		
賃借料	36,857,908		
諸謝金等	269,181,900		
業務委託費	18,931,099		
旅費交通費	26,210		
その他一般管理費	<u>102,025,796</u>	502,106,233	
雑損		<u>0</u>	
経常費用合計			<u>96,458,444,126</u>
経常収益			
補助金等収益 (注)		95,402,028,073	
賞与引当金見返に係る収益 (注)		3,788,407	
資産見返補助金等戻入 (注)		94,554,116	
財務収益			
受取利息	<u>46,642,216</u>	46,642,216	
雑益		<u>911,431,314</u>	
経常収益合計			<u>96,458,444,126</u>
経常利益			0
当期純利益			<u>0</u>
当期総利益			<u><u>0</u></u>

(注) これらは、独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目です。

キャッシュ・フロー計算書
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	人件費支出	▲ 78,246,507
	学術研究助成基金助成金支出	▲ 95,894,658,471
	その他の業務支出	▲ 332,268,947
	補助金等収入	97,924,000,000
	その他の収入	<u>921,834,443</u>
	小計	2,540,660,518
	利息の受取額	<u>72,822,509</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	2,613,483,027
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	定期預金の預入による支出	▲ 20,500,000,000
	定期預金の払戻による収入	32,500,000,000
	無形固定資産の取得による支出	<u>▲ 73,813,138</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	11,926,186,862
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	財務活動によるキャッシュ・フロー	0
IV	資金に係る換算差額	0
V	資金増加額	14,539,669,889
VI	資金期首残高	<u>71,692,426,344</u>
VII	資金期末残高	<u><u>86,232,096,233</u></u>

利益の処分に関する書類

(単位：円)

I	当期末処分利益	<u>0</u>
	当期総利益	<u>0</u>
II	利益処分類	<u>0</u>
	積立金	<u>0</u>

重要な会計方針

当事業年度より、改訂後の「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」（令和2年3月26日改訂）並びに「『独立行政法人会計基準』及び『独立行政法人会計基準注解』に関するQ&A」（令和2年6月最終改訂）（以下、「独立行政法人会計基準等」という。）を適用して、財務諸表等を作成しております。

1. 減価償却の会計処理方法

無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。

2. 賞与引当金の計上基準

職員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込額のうち、当事業年度に負担すべき金額を計上しております。なお、職員の賞与については、学術研究助成基金補助金により財源措置がなされる見込みであるため、賞与引当金と同額を賞与引当金見返として計上しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

注記事項

1. 行政コスト計算書関係

独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト	
行政コスト	96,458,444,126 円
自己収入等	▲ 958,073,530 円
法人税等及び国庫納付額	0 円
機会費用	0 円
<hr/>	
独立行政法人の業務運営に関して 国民の負担に帰せられるコスト	95,500,370,596 円

2. キャッシュ・フロー計算書関係

資金の期末残高と貸借対照表に記載されている科目の金額との関係(令和3年3月31日時点)

現金及び預金	96,232,096,233 円
定期預金	▲ 10,000,000,000 円
資金期末残高	<u>86,232,096,233 円</u>

3. 金融商品関係

(1) 金融商品の状況に関する事項

当法人は独立行政法人通則法第47条の規定等に基づき、資金運用については短期的な預金に限定しております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
現金及び預金	96,232,096,233	96,232,096,233	0

(注) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

現金及び預金

現金及び預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

4. 賃貸等不動産関係

当法人は、時価等を開示すべき賃貸等不動産を保有しておりません。

5. 重要な債務負担行為

該当する事項はありません。

6. 重要な後発事象

該当する事項はありません。

附属明細書

1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第87 特定の資産に係る費用相当額の会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による減価償却相当額も含む。)の明細並びに減損損失累計額

(単位:円)

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額		差引当期末 残高	摘要
						当期償却額	当期減損額				
無形固定資産 (償却費損益内)	ソフトウェア	507,997,972	101,374,329	0	609,372,301	382,087,482	94,554,116	0	0	227,284,819	
	計	507,997,972	101,374,329	0	609,372,301	382,087,482	94,554,116	0	0	227,284,819	

2. 引当金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	3,812,461	3,788,407	3,812,461	0	3,788,407	
計	3,812,461	3,788,407	3,812,461	0	3,788,407	

3. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1) 補助金等の明細

(単位:円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳				引当金見返との相殺額	摘 要
		資産見返補助金等	長期預り補助金等	前払費用	収益計上		
学術研究助成基金補助金	97,924,000,000	101,374,329	56,598,880,000	49,500	41,219,883,710	3,812,461	
計	97,924,000,000	101,374,329	56,598,880,000	49,500	41,219,883,710	3,812,461	

(2) 長期預り補助金等の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
学術研究助成基金補助金	38,341,508,568	56,598,880,000	57,016,833,381	37,923,555,187	学術研究助成業務に使用。
計	38,341,508,568	56,598,880,000	57,016,833,381	37,923,555,187	

4. 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区 分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
職 員	(31,315)	(6)	(-)	(0)
	36,418	6	-	0
合 計	(31,315)	(6)	(-)	(0)
	36,418	6	-	0

1. 職員の報酬等については、独立行政法人日本学術振興会職員給与規程に基づき支給しています。
2. 報酬又は給与の支給人員数は、年間平均支給人員数で記載しています。
3. 中期計画においては、非常勤職員等を除いて予算上の人件費としていますが、上記明細には、非常勤職員等の給与を含めています。
4. 中期計画においては、法定福利費7,374千円が含まれていますが、上記明細には含まれていません。
5. 非常勤職員等については、外数として()で記載しています。

5. 開示すべきセグメント情報

(単位:円)

区分	総合的事項	世界レベルの多様な 知の創造	知の開拓に挑戦する 次世代研究者の養成	大学等の強みを生かした 教育研究機能の強化	強固な国際研究 基盤の構築	総合的な学術情報 分析基盤の構築	横断的事項	計	法人共通	合計
I 行政コスト										
損益計算書上の費用合計	0	96,458,444,126	0	0	0	0	0	96,458,444,126	0	96,458,444,126
その他行政コスト合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行政コスト	0	96,458,444,126	0	0	0	0	0	96,458,444,126	0	96,458,444,126
II 独立行政法人の業務運営に関して 国民の負担に帰せられるコスト	0	95,500,370,596	0	0	0	0	0	95,500,370,596	0	95,500,370,596
III 事業費用、事業収益及び事業損益										
事業費用	0	95,956,337,893	0	0	0	0	0	95,956,337,893	-	95,956,337,893
学術研究助成基金助成金		95,956,337,893						95,956,337,893		95,956,337,893
一般管理費	0	502,106,233	0	0	0	0	0	502,106,233	0	502,106,233
雑損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	96,458,444,126	0	0	0	0	0	96,458,444,126	0	96,458,444,126
事業収益										
補助金等収益	0	95,402,028,073	0	0	0	0	0	95,402,028,073	0	95,402,028,073
その他収益	0	1,056,416,053	0	0	0	0	0	1,056,416,053	0	1,056,416,053
計	0	96,458,444,126	0	0	0	0	0	96,458,444,126	0	96,458,444,126
事業損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 臨時損益等										
臨時損失										
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時利益										
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期純損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
法人税等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期純損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
目的積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期総損益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
V 総資産										
流動資産	0	96,264,906,254	0	0	0	0	0	96,264,906,254	0	96,264,906,254
現金及び預金	0	96,232,096,233	0	0	0	0	0	96,232,096,233	0	96,232,096,233
前払費用	0	49,500	0	0	0	0	0	49,500	0	49,500
未収収益	0	2,802,081	0	0	0	0	0	2,802,081	0	2,802,081
未収金	0	26,170,033	0	0	0	0	0	26,170,033	0	26,170,033
賞与引当金見返	0	3,788,407	0	0	0	0	0	3,788,407	0	3,788,407
固定資産	0	227,284,819	0	0	0	0	0	227,284,819	0	227,284,819
無形固定資産	0	227,284,819	0	0	0	0	0	227,284,819	0	227,284,819
計	0	96,492,191,073	0	0	0	0	0	96,492,191,073	0	96,492,191,073

(注)事業の種類別の区分方法及び事業の内容は、中期計画に基づく区分によります。

【世界レベルの多様な知の創造】

我が国が世界の学術研究を先導していくため、研究者の自由な発想に基づく独創的・先駆的な研究を支援することにより、研究者が世界レベルの多様な知を創造できる環境を創出する。